

事業所名

ことばと発達の相談室

支援プログラム

作成日

6

年

4

月

1

日

法人（事業所）理念		「人生のはじまりこそ、力強く」子どもの幸福を第一に、尊重と信頼を基盤とした継続的な学びの機会を提供します。										
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>・発達状況や特性に対する評価と多種多様なご要望やニーズに基づき、言葉や運動・コミュニケーションの専門スタッフ（言語聴覚士・作業療法士・社会福祉士・児童指導員）が、一人ひとりに合わせた個別の支援を提供します。</li> <li>・ご家庭や地域と連携しながら総合的な支援を提供します。</li> </ul>										
営業時間		8	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支援内容												
本人支援	健康・生活	<p>○お子様やご家族の健康状態や睡眠時間についてチェックし、必要に応じて指導ならびに他機関との連携を行います。</p> <p>○ソーシャルスキルトレーニング（SST）等を用いて、日常生活における基本的な動作や習慣の習得を支援します。</p>										
	運動・感覚	<p>対象者に応じて下記のトレーニングを行います。</p> <p>○姿勢調整 ○各種感覚の発達および統合を促す課題 ○目と手の協応トレーニング ○口腔運動向上トレーニング ○手指/口腔器官巧緻性向上トレーニング など</p>										
	認知・行動	<p>対象者に応じて下記のトレーニングを行います。</p> <p>○認知支援（視覚的支援、言語理解・コミュニケーションの支援、思考の柔軟性の獲得） ○行動支援（ABAに基づく支援、環境調整、エラーレス学習、クールダウン方法の習得）</p> <p>○ソーシャルスキルトレーニング（コミュニケーションスキル支援、適切な感情表現の学習、協調性の習得）など</p>										
	言語コミュニケーション	<p>対象者に応じて下記のトレーニングを行います。国家資格である言語聴覚士免許を有する指導員が担当します。</p> <p>○プレスピーチセラピー（ことばの基盤造り） ○言語訓練（理解力向上、表出力向上、音韻処理能力の向上、語彙処理能力の向上、統語処理能力の向上、読み書き能力の向上など）</p> <p>○構音指導（口腔運動の粗大・巧緻運動の向上、発声発語能力の向上、ディアドコキネシスの向上、構音練習） ○流暢性向上（吃音や緘黙症に対するトレーニング）など</p>										
	人間関係社会性	<p>対象者に応じて下記のトレーニングを行います。</p> <p>○コミュニケーションスキルの強化（アイコンタクトや表情の読み取り、あいさつや呼びかけの練習、話を聞く、会話の役割交代、身振りやジェスチャーの理解と活用）</p> <p>○日常生活スキルの習得（身辺自立、他者協働、「助けを求める」スキル） ○ルール理解（「順番を守る」「貸し借りする」「他の人を押さない」といった基本的な社会ルールの練習）など</p>										
家族支援		療育の際はご家族に同室して頂き、支援担当者が相談や助言を行います。				移行支援		個別支援計画に基づき、お子様が地域で保育・教育を受けられるよう支援します。退所前には移行に向けた準備や関係機関との協議を行い、退所後も保育所等を訪問し助言・援助を提供します。				
地域支援・地域連携		保護者の同意のもと、保育所・学校・医療機関と連携し、個別支援計画の作成・見直しや情報共有を行い、オンライン会議も活用しながら包括的支援を充実させます。また、セルフプランで複数の事業所を利用するお子様の支援を円滑に進めるため、事業所同士が情報を共有し、連携を強化することで、適切に支援を調整し、必要に応じて個別支援計画を見直します。				職員の質の向上		法定研修等への参加促進だけでなく、言語聴覚士等の専門学会における研究活動や研究発表の実施、弊社のキャリアパスに応じた職員の資格取得やケース報告会などを実施しています。				
主な行事等		<p>無料相談会実施（随時）</p> <p>職員研修会の実施（年1回）</p> <p>家族会の実施（年1回）</p>										